

幼 兒 の 教 育

昭 和 十 年 七 月

幼稚園令公布十周年

幼稚園令公布十周年に當つて、先づ思ひ出づるものは、その日の全國幼稚園の喜びである。大正十五年四月二十一日。日本の幼稚園教育が初めて獨立の教育令の下に置かれたのである。次に追懷にたえないのは、この公布を見るに至るまでの全國幼稚園先覺の長い努力である。年々歳々の諸大會の建議は、力強く此の新令の公布を促したのであつた。

時の文部大臣岡田良平氏の名は、我國幼稚園發展史の上に永く記憶せられなければならぬ。殊に、幼稚園の教育的職能と共に、その社會的意義を強調せられた現代的意義は最も貴い。

本會は、今夏の保育講習會を機會として、その第一日を、この記念のために獻げここに準備してゐる。當日の講演者諸氏は、皆當時の公布に深き關係をもつ貢獻者である。集ひ祝する者は、皆幼稚園令の精神の普及と徹底に重き任務を擔つてゐる貢獻者である。

希くは、本會のこの小さき企が、我國幼稚園の全國同志によつて、強く共鳴せられんことを。